

第2部

研究者による成果発表動画ベスト10発表



研究者一人ひとりによる成果発表動画をウェブサイトで公開しました。

今年度は、防災科研の研究者一人ひとりによる動画での成果発表を行いました。おかげさまで、動画の総再生数は36,426回（2020年12月23日公開、2021年2月1日時点）に上り、大変多くの方々にご覧いただくことができました。そして、一般の方々からの高評価数に基づき、ベスト10の動画を選出し、その中から優秀研究動画賞3作を選びました。ここでは成果発表会で発表した優秀研究動画賞を受賞した動画および一般の方々から高評価をいただいた動画をご紹介します。

（選考方法）

一次評価：2021年2月1日時点の高評価数に基づき、ベスト10の動画を選出。

二次評価：一次評価で選出されたベスト10の動画の研究活動・成果について、「必要性」、「有効性」、「効率性」の観点から総合評価の上、優秀研究動画賞3作を決定。

動画をご覧になった池上彰氏からは、「研究者も変わりましたね。そもそも研究者が動画で自分の研究を発表していくこと自体、画期的なことです。いくつか指摘をさせていただくと、専門用語などを一般の視聴者へより分かりやすく表現したり、説明資料を大胆に省略したり、イラスト化したりするとより良くなるのではないかと思います。それぞれの持ち味が出ている発表で、大変色々なところを考えさせられる興味深い動画だったと思います。」とコメントをいただきました。



優秀研究動画賞



地下構造モデルの構築と社会実装

マルチハザードリスク評価研究部門 先名 重樹



地震時の地盤の揺れやすさは、地盤情報解析・微動観測クラウドシステムによって可視化等ができること、その仕組みが、既に産官学で広く使われ始めているということ、をできるだけ多くの方々に伝えたいと考えました。視聴者からは多数の反応があり、「改めて講演してほしい。」といったご要望を数多くいただきました。

優秀研究動画賞



ドローン災害対応システム

GEORIS（ジオリス）の紹介

マルチハザードリスク評価研究部門 内山 庄一郎



ドローンは、性能や操縦技能に着目されますが、技術を災害対応に活かすために、使う人間の能力を高めることの大切さとその難しさを表現しました。初めての動画ですが、筑波山を背景にしたいくて自分で撮影しました。ご視聴をいただいた皆様に感謝を申し上げます。

優秀研究動画賞



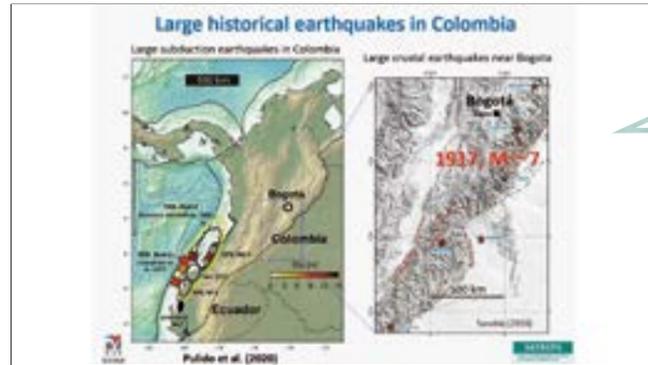
SIP4Dによる災害情報の広域共有

～効果的な災害情報の利活用のために～

防災情報研究部門 伊勢 正



「たくさんの研究者動画を見るのって退屈・・・。」というわけで、趣向を凝らしてみました。防災科研は国の機関ですから、南海トラフ地震や首都直下地震などの国難級災害に備えることが仕事です。こうした大災害での情報共有はどうあるべきか。興味を持っていただければ幸いです。

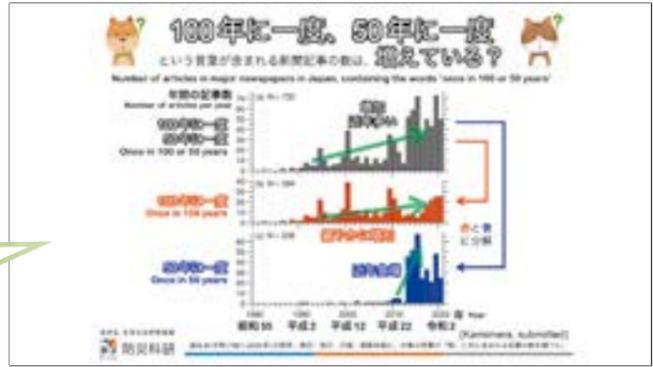


国際的な共同研究のため、英語で動画を作成しました。また、一般向けの動画なので、なるべく専門用語を使わずに作成しました。研究内容を伝えられないのではないかと心配でしたが、思った以上に多くの方々に視聴していただき、励みになるコメントを沢山いただいて、大変光栄に思います。

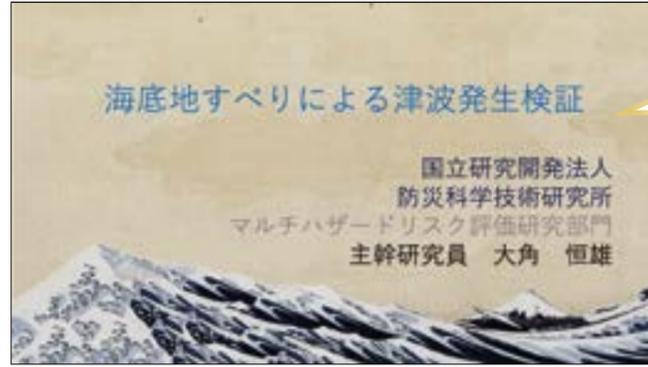


Assessment of strong-motion disasters in Colombia, South America (南アメリカのコロンビアにおける強震動災害予測) 地震津波防災研究部門 Nelson Pulido (プリード ネルソン)

動画をご視聴くださった方々から、共感や激励のお言葉を多数いただきました。また、アジア各国からご要望やご支援もいただきまして、英語、ベトナム語、クメール語、ネパール語の字幕も表示できるようになり、外国の方々にも動画の内容を味わっていただけたと思います。



住民の皆さんと一緒に学び、地域の防災力をみかく 水・土砂防災研究部門 上米良 秀行



30mを超るとも言われる海底地すべりに起因する津波の精度の良い解析手法が必要です。長時間にわたって議論をした故大八木規夫客員研究員にこの完成した論文をお見せしたかったです。BGMはベートーベン交響曲第7番。自宅のピアノで家内に演奏してもらいました。



海底地すべりによる津波発生検証 マルチハザードリスク評価研究部門 大角 恒雄

浸水によって受ける被害は、水深だけが問題ではなく、家の中に水が入ってくるか否かで経済的損失の程度が大きく変わります。「浮く家」の対策技術としての実証とともに、「自分の家だったらどう備えればいいのか」を考えるためのきっかけとなればと思います。



浸水にどう備えるか 水・土砂防災研究部門 酒井 直樹



今回は、パワーポイントのアニメーション機能を駆使した動画を基本コンセプトにしました。イメージ通りのコンテンツ(地図やイラストなどの画像、効果音やナレーションなどの音声)をインターネットで探し出したり、アプリで作ったりするのにかなり苦心しました。



リアルタイム地震被害推定情報の実証実験 マルチハザードリスク評価研究部門 高橋 郁夫

多くの方々に研究内容を紹介でき、嬉しく思います。私の研究は衛星画像を扱った研究なので、動画で使う図は地図を多用するなど工夫しました。また、短時間で初めての方に内容が伝わるよう発言内容を入念に推敲して撮影に臨みました。



災害時に世界中の衛星を活用するために 防災情報研究部門 田口 仁



今年度公開した「ソラチェック」を紹介して利用者を増やしたいと思っていましたので、多くの方々にご視聴いただけてありがたかったです。動画は短時間で使い方やイメージもお伝えできるため、セミナーや講演での導入部分に既に使っていますし、これからも大変役立ちそうです。



ソラチェック～首都圏の極端気象をまとめてチェック～ 首都圏レジリエンス研究推進センター 岩波 越



すべての成果発表動画はこちらからご覧いただけます



<https://www.bosai.go.jp/info/event/2020/seika/kenkyudoga/index.html>